がん化学療法指示書

登録番号　357

作成日　2022/11/9

レジメン名	PTX+CBDCA(AUC1.5)+ペムブロリズマブ療法(3w)
診療科・対象疾患	(外)ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で 再発高リスクの乳がんにおける術前療法
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	4サイクル

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
キイトルーダ	ペムブロリズマブ	200mg/body	Day1
パクリタキセル	パクリタキセル	80mg/㎡	Day1、8、15
カルボプラチン	カルボプラチン	AUC1.5	Day1、8、15

治療内容　注射

滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール day1	…	…	…	day8	…	…	…	day15	…	…	…	day21
Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ用	●												
Rp2		グラニセトロン注(3mg/50mL)	1袋	15分	点滴静注メイン	●												
		デキサート注(6.6mg)	1瓶															
		ファモチジン注(20mg)	1瓶															
Rp3	癌	キイトルーダ(ペムブロリズマブ)	200mg	30分	点滴静注メイン	●												
		生理食塩液	100mL															
Rp4		生理食塩液	50mL	15分	点滴静注メイン	●												
					経過観察用													
Rp5	癌	パクリタキセル	80mg/㎡	60分	点滴静注メイン	●												
		生理食塩液	250mL															
Rp6	癌	カルボプラチン	AUC1.5	60分	点滴静注メイン	●												
		生理食塩液	250mL															

順	滴下	剤	抗癌	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール day1	…	…	…	day8	…	…	…	day15	…	…	…	day21
Rp1				生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ用					●				●				
Rp2				グラニセトロン注(3mg/50mL)	1袋	15分	点滴静注メイン					●				●				
				デキサート注(6.6mg)	1瓶															
				ファモチジン注(20mg)	1瓶															
Rp3				生理食塩液	100mL	30分	点滴静注メイン					●				●				
							経過観察用													
Rp4			癌	パクリタキセル	80mg/㎡	60分	点滴静注メイン					●				●				
				生理食塩液	250mL															
Rp6			癌	カルボプラチン	AUC1.5	60分	点滴静注メイン					●				●				
				生理食塩液	250mL															

その他必要薬剤	・Day1、8、15それぞれにレスタミンコーワ錠(10mg)5錠を点滴開始時に内服 ・Day2-3、9-10、16-17　デカドロン錠4mg　1錠分1　朝食後
総投与時間	day1:3時間10分 day8.15:2時間55分
血管外漏出リスク	パクリタキセル:壊死性抗がん剤 カルボプラチン:炎症性抗がん剤 キイトルーダ(ペムブロリズマブ):非壊死性抗がん剤
投与時の注意事項	パクリタキセルはアルコール過敏の有無を確認する キイトルーダ(ペムブロリズマブ)、パクリタキセルはフィルター付きルート要
備考欄	**・4サイクル終了後、EC+ペムブロリズマブ療法を実施する。** ・Infusion Reaction Grade2の場合、キイトルーダ(ペムブロリズマブ)の投与を直ちに中止する。1時間以内に回復する場合には、投与速度を50%減速して再開する。 ・Infusion Reaction経験例では、次回よりアセトアミノフェン錠300mg2錠追加、キイトルーダ(ペムブロリズマブ)の投与速度を60分で投与検討する。